

## 寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	一般社団法人日本・山陰国際サポートセンター
テーマ名	フリーテーマ(健康づくりや福祉の充実・経済の活性化)
事業名	外国人材受け入れ情報提供事業
事業費(うち助成金額)	127,802円(127,802円)
ネーミングライツ(該当があれば)	該当無し



### ■事業目的

近年、介護分野の人手不足は深刻さを増しており、対策として外国人の受入れに関する制度が創設され注目を集めているが、コロナ禍の継続、制度の複雑さ、文化・生活習慣の違いからくる問題等、課題も多く見られる。そこで、外国人介護人材の受入を考えている事業所等を対象に、各在留資格での外国人材の受入れについて理解を深めることを目的に説明会を開催した。

### ■事業内容

地区名	協力自治体	開催時期	会場	ゲスト講師	備考
隠岐	隠岐広域連合	11月29日	隠岐支庁	監理団体、駐在員	オンラインあり
雲南	雲南広域連合	12月2日	チェリバホール	同上	対面のみ
松江	市健康政策課	1月20日	市町村振興C	同上	オンラインのみ
出雲	市高齢者福祉課	2月9日	市庁舎	同上	オンラインのみ

説明会の内容：1) 当法人による説明①各受入れ制度の概要 ②人材の依頼先・費用③受け入れ準備 等  
2) ゲスト講師による説明 3) 質疑

### ■事業成果と今後の展望

#### ○事業成果

- ・受け入れに関心を持っている介護事業者に対して必要な情報を提供することができた。
- ・どちらかという、小規模事業者が人材不足に陥っており、外国人材にも関心を持っているが、財政的、人的な面から踏み切れない状況にあることがわかった。
- ・開催に協力してもらった自治体も情報を持っておらず、相談先が無いことが改めてわかった。

#### ○今後の展望

- ・外国人の新規入国が再開され、待機していた介護人材の入国が始まったが、当県に来る人材はわずかである。特定技能では予定の人員数に達してビザの発給停止された職種もあり、他国だけでなく国内の他地域との争奪戦も激しくなっている。出遅れは致命的になる可能性がある。
- ・外国人材の受け入れに関心があっても情報過疎化にある県内事業者には、受け入れに最低限必要な情報を提供する必要がある、令和4年度に県内未実施地区での説明会の開催を予定している。